



## 2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2023年11月7日

上場会社名 第一建設工業株式会社  
コード番号 1799 URL <https://www.daiichi-kensetsu.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 内田 海基夫

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理財務部長兼不動産企画部長 (氏名) 小出 昭広

TEL 025-241-8111

四半期報告書提出予定日 2023年11月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	24,133	20.2	1,670	44.4	1,865	43.8	1,271	44.0
2023年3月期第2四半期	20,077	2.6	1,157	0.8	1,297	16.5	882	31.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	65.09	
2023年3月期第2四半期	43.51	

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	77,696	67,461	86.8
2023年3月期	75,548	66,511	88.0

(参考)自己資本 2024年3月期第2四半期 67,461百万円 2023年3月期 66,511百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		0.00		50.00	50.00
2024年3月期(予想)				50.00	50.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,000	5.6	3,500	1.9	3,700	4.7	2,600	1.6	132.73

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期財務諸表及び主な注記(4) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

### (3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	20,858,491 株	2023年3月期	20,858,491 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	1,395,623 株	2023年3月期	1,270,989 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	19,529,073 株	2023年3月期2Q	20,287,736 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
3. 補足情報 .....	7
(1) 受注高、売上高及び繰越工事高 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や政府の各種政策等の影響により緩やかに持ち直しているものの、不安定な国際情勢による原材料価格の高騰や供給不足に加え、金融資本市場の変動等もあり、先行き不透明な状況が続いております。

建設業界におきましては、公共建設投資及び民間建設投資は堅調に推移したものの、慢性的な労働者不足や原材料価格の高騰が続くなど、依然として厳しい状況が続くものと思われまます。

このような状況の中で当社は、安全を最優先し、最良の総合品質の提供によりお客様満足の向上を目指すとともに、目標達成に向け、技術力の向上や厳密な原価管理等に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期累計期間の受注高は、前第2四半期累計期間比2千7百万円(0.1%増)増加の222億7千6百万円となりました。

建設事業売上高は、前第2四半期累計期間比39億9千3百万円(20.3%増)増収の236億4千7百万円となりました。これは、前事業年度からの繰越工事の進捗に伴う施工高の増加を主な要因としたものであります。

また、不動産事業売上高は、前第2四半期累計期間比6千2百万円(14.7%増)増収の4億8千5百万円となりました。これは、賃貸用不動産の売上高の増加によるものであります。

この結果、売上高合計は、前第2四半期累計期間比40億5千5百万円(20.2%増)増収の241億3千3百万円となりました。

利益につきましては、建設事業総利益が、前第2四半期累計期間比6億3千8百万円(26.7%増)増益の30億3千2百万円となりました。これは、完成工事総利益率の向上を主な要因としたものであります。

また、不動産事業総利益は、2千万円(11.8%増)増益の1億9千2百万円となりました。

この結果、売上総利益合計は、前第2四半期累計期間比6億5千8百万円(25.7%増)増益の32億2千4百万円となりました。

販売費及び一般管理費は、前第2四半期累計期間比1億4千5百万円(10.3%増)増加の15億5千3百万円となりました。

これにより、営業利益は、前第2四半期累計期間比5億1千3百万円(44.4%増)増益の16億7千万円、経常利益は、前第2四半期累計期間比5億6千7百万円(43.8%増)増益の18億6千5百万円、四半期純利益は、前第2四半期累計期間比3億8千8百万円(44.0%増)増益の12億7千1百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末の資産合計は、前事業年度末比21億4千7百万円(2.8%増)増加の776億9千6百万円となりました。これは、工事代金の回収に伴い受取手形・完成工事未収入金等が減少したものの、現金預金及び有価証券が増加したことを主な要因としたものであります。

負債合計は、前事業年度末比11億9千7百万円(13.3%増)増加の102億3千4百万円となりました。これは、施工高の増加や材料貯蔵品の購入に伴い支払手形・工事未払金等が増加したことを主な要因としたものであります。

純資産合計は、前事業年度末比9億4千9百万円(1.4%増)増加の674億6千1百万円となりました。

#### ② キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、68億9千3百万円の収入超過(前第2四半期累計期間55億7千万円の収入超過)となりました。これは、税引前四半期純利益の増加や仕入債務の増加等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、6億7千3百万円の支出超過(前第2四半期累計期間11億1千1百万円の支出超過)となりました。これは、有形固定資産の取得等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、11億6千6百万円の支出超過(前第2四半期累計期間9億9千万円の支出超過)となりました。これは、配当金の支払等によるものであります。

これにより、現金及び現金同等物は、前事業年度末に比べ50億5千3百万円増加し、現金及び現金同等物の四半期末残高は、211億3千8百万円(前第2四半期末残高280億1千7百万円)となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の通期業績予想につきましては、2023年5月10日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	13,084,626	15,638,273
受取手形・完成工事未収入金等	24,218,280	20,381,909
有価証券	3,399,930	5,500,000
販売用不動産	45,121	45,121
未成工事支出金	445,105	333,196
未収入金	960,395	293,841
材料貯蔵品	406,545	1,019,640
その他	1,006,989	1,788,498
貸倒引当金	△2,600	△2,150
流動資産合計	43,564,395	44,998,331
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	6,528,750	8,466,176
車両運搬具(純額)	7,082,789	6,320,324
土地	4,096,512	4,096,512
その他(純額)	2,672,065	853,160
有形固定資産合計	20,380,118	19,736,175
無形固定資産	157,351	261,001
投資その他の資産		
投資有価証券	6,772,097	7,446,322
関係会社株式	3,922,587	4,569,065
繰延税金資産	83,785	—
その他	670,193	687,254
貸倒引当金	△1,925	△1,925
投資その他の資産合計	11,446,738	12,700,717
固定資産合計	31,984,208	32,697,894
資産合計	75,548,603	77,696,225
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	4,434,664	6,332,440
未払金	779,233	152,544
未払法人税等	864,103	642,427
未成工事受入金	473,292	258,659
引当金	828,418	734,525
その他	420,815	504,636
流動負債合計	7,800,527	8,625,233
固定負債		
退職給付引当金	392,077	468,465
繰延税金負債	—	288,990
資産除去債務	395,760	397,137
その他	448,342	454,613
固定負債合計	1,236,180	1,609,207
負債合計	9,036,707	10,234,441

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,302,375	3,302,375
資本剰余金	3,338,481	3,339,458
利益剰余金	58,756,298	59,048,096
自己株式	△1,731,922	△1,924,249
株主資本合計	63,665,233	63,765,681
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,846,662	3,696,103
評価・換算差額等合計	2,846,662	3,696,103
純資産合計	66,511,895	67,461,784
負債純資産合計	75,548,603	77,696,225

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高		
完成工事高	19,653,664	23,647,157
不動産事業売上高	423,466	485,910
売上高合計	20,077,130	24,133,067
売上原価		
完成工事原価	17,259,756	20,615,094
不動産事業売上原価	251,389	293,519
売上原価合計	17,511,145	20,908,614
売上総利益		
完成工事総利益	2,393,908	3,032,062
不動産事業総利益	172,076	192,390
売上総利益合計	2,565,985	3,224,453
販売費及び一般管理費	1,408,670	1,553,861
営業利益	1,157,314	1,670,591
営業外収益		
受取利息	2,440	1,962
受取配当金	105,577	176,339
その他	32,575	16,977
営業外収益合計	140,593	195,280
経常利益	1,297,907	1,865,872
特別利益		
固定資産売却益	83	—
特別利益合計	83	—
特別損失		
固定資産売却損	1,796	—
固定資産除却損	2,400	260
減損損失	—	1,437
特別損失合計	4,197	1,698
税引前四半期純利益	1,293,793	1,864,173
法人税等	411,000	593,000
四半期純利益	882,793	1,271,173

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	1,293,793	1,864,173
減価償却費	928,106	1,095,828
減損損失	—	1,437
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△490	△450
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	△32,850	△950
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△45,130	△41,207
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△29,784	△36,095
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	72,793	76,388
受取利息及び受取配当金	△108,018	△178,302
有形固定資産売却損益 (△は益)	1,712	—
有形固定資産除却損	2,400	260
売上債権の増減額 (△は増加)	4,738,134	3,836,371
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	△214,724	111,909
材料貯蔵品の増減額 (△は増加)	△479,548	△613,094
未収入金の増減額 (△は増加)	108,144	666,553
仕入債務の増減額 (△は減少)	791,982	1,897,776
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	△302,558	△214,632
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△203,088	△159,114
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△844,144	△926,363
その他	20,899	133,082
小計	5,697,629	7,513,571
利息及び配当金の受取額	108,466	178,654
法人税等の支払額	△236,079	△798,337
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>5,570,016</b>	<b>6,893,888</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の売却及び償還による収入	300,000	400,000
有形固定資産の取得による支出	△1,479,687	△830,184
有形固定資産の売却による収入	107,890	—
無形固定資産の取得による支出	△20,155	△129,600
投資有価証券の取得による支出	△263	△200,873
投資有価証券の売却及び償還による収入	949	102,114
その他	△20,125	△15,272
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△1,111,390</b>	<b>△673,817</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△907,984	△974,018
自己株式の取得による支出	△81,522	△199,958
自己株式の売却による収入	—	8,607
リース債務の返済による支出	△1,267	△1,056
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△990,774</b>	<b>△1,166,425</b>
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,467,851	5,053,646
現金及び現金同等物の期首残高	24,549,626	16,084,626
現金及び現金同等物の四半期末残高	28,017,477	21,138,273



(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 補足情報

(1) 受注高、売上高及び繰越工事高

① 受注高

(単位：千円、%)

		前第2四半期累計期間	当第2四半期累計期間	比較増減	増減率	前事業年度
建設事業	土木工事	15,446,067	16,448,366	1,002,299	6.5	33,715,802
	建築工事	6,379,008	5,342,258	△1,036,750	△16.3	20,113,632
	計	21,825,075	21,790,625	△34,450	△0.2	53,829,435
不動産事業		423,466	485,910	62,444	14.7	850,887
合計		22,248,542	22,276,535	27,993	0.1	54,680,323

② 売上高

(単位：千円、%)

		前第2四半期累計期間	当第2四半期累計期間	比較増減	増減率	前事業年度
建設事業	土木工事	14,963,381	15,005,612	42,231	0.3	35,001,184
	建築工事	4,690,283	8,641,545	3,951,261	84.2	11,515,032
	計	19,653,664	23,647,157	3,993,492	20.3	46,516,217
不動産事業		423,466	485,910	62,444	14.7	850,887
合計		20,077,130	24,133,067	4,055,936	20.2	47,367,104

③ 繰越工事高

(単位：千円、%)

		前第2四半期累計期間	当第2四半期累計期間	比較増減	増減率	前事業年度
建設事業	土木工事	13,497,042	13,171,729	△325,313	△2.4	11,728,974
	建築工事	9,710,546	13,321,133	3,610,587	37.2	16,620,420
	計	23,207,588	26,492,863	3,285,274	14.2	28,349,395
不動産事業		—	—	—	—	—
合計		23,207,588	26,492,863	3,285,274	14.2	28,349,395

(注) 金額は千円未満を切り捨てて表示しております。